



企業が1年間の収支決算をするように、学校も「本年度の重点目標」がどのくらい達成できたか、生徒は伸びたのか、そのための方途は有効であったのか、課題は何か等の「学校の自己評価」を行います。諸テストの結果やいじめ・不登校問題の実態、生徒・保護者・教師アンケート（7月分と12月分の2回）等の結果を分析・考察し、評価を行います。

更に、「学校関係者評価委員会」を開催し、この「学校の自己評価」を報告・説明するとともに、「学校の実践や取組」と「学校の自己評価」に対し、評価をいただきます。

本年度は1月19日（土）「CS学校運営協議会（第5回）」を学校関係者評価委員会として、貴重なご意見・評価をいただき、2月20日（水）「CS学校運営協議会（第6回）」で承認されました。報告書としてまとめ、太宰府市教育委員会にも提出します。その主な内容を紹介します。

コミュニティ・スクール（CS）やPTA活動、保護者アンケート等々へのご協力、ありがとうございました。

### <学校の自己評価と学校関係者評価>

※ 5段階評定尺度…「5 とても満足できる 4 満足できる 3 概ね満足できる 2 努力を要する 1 根本的な改善が必要」

学校の自己評価		
重点目標		
<p><b>I 確かな学力の向上=3.9</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国・県の学力調査、学力テストは、平均点以上(指標以上)、昨年度よりも大きく伸ばしている。</li> <li>○ 研究発表会で「学びの共同体」理論を実践、生徒の自分の考えを深めたり広げたりする力が高まった。</li> <li>○ 生徒による後期の授業評価が平均4.2Pと高い数値、授業改善が進んでいる。</li> <li>● 学習面において、生徒の家庭学習に課題がある。</li> </ul>	<p><b>II 豊かな心の醸成=4.0</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 不登校生徒の数(出現率)は減少している。</li> <li>○ 「今の学年になっていじめられたことがあるか」について、本校は0.7% (平均2.0)、いじめが少ない。</li> <li>○ 夏祭り等、地域ボランティアに主体的に参加し、地域貢献の意思をもつ生徒が増加した。</li> <li>● リレーションや計画的な学活・道徳を実践することで、より豊かな心の醸成を図っていききたい。</li> </ul>	<p><b>III 信頼される学校づくり=3.9</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 組織の見直しやCSソフト面の充実(まほろば活動導入、CSキャラクター制作)等、改善が図られた。</li> <li>○ 学校便りやCS便り、安心メール等で定期的に情報を発信し、学校教育への理解を図ることができた。</li> <li>○ 「教師の連携」が高く職務遂行ができています。</li> <li>○ 地区間交流事業(県教委)を受け、県内他校ミドルリーダーの研修の場となった。</li> <li>● 小中連携の取組を補充・深化していくことで、地域で一貫した子どもの育成を図る。</li> </ul>

学校関係者評価（委員の評価） N=8		
○取組や実践への評価…4.0	○取組や実践への評価…3.9	○取組や実践への評価…3.9
○学校の評価への評価…3.8	○学校の評価への評価…3.8	○学校の評価への評価…3.5

### <学校関係者評価：所見・所感> ※ 一部抜粋

- 生徒による授業評価及び自己評価の数値が高い。 ○ どのクラスの授業にも工夫があり、よく努力している。
- 「学びの共同体」はとても良いことだ。学び合うことで本当の学力がつくのだと思う。
- いじめ・不登校問題に関して、(発生数が)減少し成果が見られるが今後もきめ細やかな対応をお願いしたい。
- リレーション活動はとても良いと思う。 ○ 校内がきれいで落ち着いたのある学校だと思う。
- 中学生は朝の登校指導で見ると気持ちよく挨拶している。
- 夏祭りでは、今年度から生徒・保護者の参画があり、学校の取組意欲が見られる。
- 「組織化・機能化の推進・定着」、「職員の意欲」に向上が見られる。
- 教師の自己評価が厳しい(もっと高くてよい)と思われる反面、さらなる改善意欲を期待する。
- 学校は地域の中核として、一方向からの発信だけでなく、双方向からの意見交換によってさらなる連携・信頼を深めることになると思う。

地域・家庭と共に支え合い、高め合うCS太西中

